

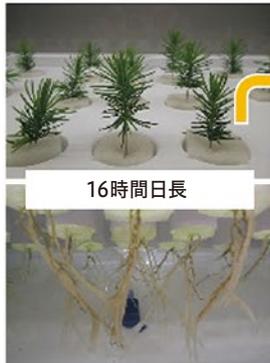
北海道の「マツタケ山」に向けた苗木作製方法

～マツタケ山づくりに挑戦しませんか！まずは苗木づくりから～

アピールポイント

無菌環境下の育苗装置がなくても、マツタケ菌根苗を短期間で作製できる方法です。

水耕栽培による苗の育成



16時間日長

- ★調節環境下での迅速な育成
- ★他の菌に汚染されていない白根

改良した接種源への苗の移植・菌の活着



16時間日長

【接種源】
・土壌資材
・カラマツ粉炭
・マツタケ菌糸

- ★菌根苗の作製
- 白根にマツタケ菌糸を活着



アカエゾマツ-マツタケ菌根苗



根圏にはマツタケの菌根が形成されています

- ・従来、マツタケ菌根苗の作製には宿主の苗木を長期間「無菌環境下」で管理する必要がありました。
- ・生育の遅い北方系樹種（マツタケの宿主「トドマツ」や「アカエゾマツ」）で菌根苗が作製出来ます。

発明の特長

調節環境下で、根から雑菌を除去した苗の育成技術と、培地を改良しマツタケの菌糸成長を早めた接種源を用いることで、北方系樹種マツタケ菌根苗を作製可能な技術を開発しました。

本栽培方法では、マツタケ菌糸の培養以外の工程は、無菌環境下で行う必要がありません。このため、コンテナなど通常の栽培容器を用いて簡便に菌根苗を作製することができます。



野外林地での試験のイメージ

活用に向けて

- ・人工のマツタケ菌根苗から世界で初めて「きのこ」を発生させる挑戦への利用が期待できます。
- ・マツタケ菌の定着・シロの成長を促進するような技術開発に利用可能です。
- ・菌根苗を安定供給できる体制づくり等「マツタケ山づくり」に一緒に取り組む仲間を探しています。

基本情報

発明の名称	マツタケ菌根苗の作製方法		
特許権者	道総研		
特許番号	特許第6845541号		
出願日	平成29年7月7日	登録日	令和3年3月2日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し	発明場	森林研究本部 林産試験場

キーワード: マツタケ山づくり、マツタケ栽培、菌根苗